

ひのたにえん

2020 秋号



7月28日、夏祭りにて

工夫しながら。

ひのたに園 副園長 大濱翼

ひのたに園が所在する日野町でも、あちらこちらの田んぼでは稲刈りが始まりました。

今年は新型コロナウイルスが世界、日本全国を恐怖と不安が襲い、まだまだ各地で感染拡大が続いています。夕方になるとインターネットで全国、滋賀県内の感染者を確認することが日々となっています。ひのたに園でも年度当初は感染予防商品を業者に発注してもメーカーに在庫がない、生産が追い付かないなどで、ひやひやしましたが今はだいぶ回復してきました。(でもまだ一部商品は入荷待ちです。)

新型コロナウイルスは、ひのたに園の利用者の皆さんにも、外出中止、外出制限、行事の中止・見直しなど日々の生活に大きな影響を与えています。このような中で、7月28日に開催した夏祭りでは、地域の方々の参加はありませんでしたが、利用者の皆様と職員が協力して出した模擬店(かき氷・わたがし・たこ焼き・ポップコーン・ジュース・わなげ・しゃてき・ヨーヨーつり)は大盛況でした。利用者の皆さんから「楽しかった」「準備のところから一緒にできたのがよかった」との声が聞かれました。夜の部の花火大会では、利用者の皆さんも手持ち花火で参加し、とてもきれいで、楽しい一時でした。また花火を見ながら皆で食べたアイスクリームはいつも以上においしかったです。これから予定している運動会・文化祭についても、例年のような地域の方々・近隣の幼稚園の皆さん・ボランティアの参加はありませんが、職員皆で工夫しながら実施していきます。

新型コロナウイルスの感染はまだ続きそうです。冬に向かいインフルエンザの感染も心配になります。今以上に日々の感染予防対策(マスクの着用、手洗い・うがい・換気)を続け、皆さんと協力して乗り切っていきます。

最近のひのたに園

5 月

5/3 ザ・ドリフターズ DVD 鑑賞会

※ 日野祭が中止のため、園内での活動

6 月

6/1 ひのたに園開設 50 周年記念日

7 月

7/5 日野町長選挙

7/16-19 わたむきホール虹にて展示会、野菜即売会

7/28 ひのたに園 夏祭り

8 月

8/26 茶のみ処わたむきカフェへの参加



昼食の風景

瑞宝太鼓さんの協力でオンライン和太鼓ワークショップを開催！

7月より月1回、5回シリーズで瑞宝太鼓さんのワークショップが始まりました。瑞宝太鼓さんは長崎を拠点に国内はもとより海外でも演奏活動を行っているプロのチームです。コロナ禍でリモートではありますが、打つ楽しさ満載です。プロのチームから教えて頂くなるとまたとないチャンス！初めて打つ人、打った事がある人、和太鼓が好きな人等たくさん集まって楽しい時間が過ごせました。このワークショップは5回参加すると1曲叩けるように組んでいます。目標はクリスマス会での発表です。



会場の様子

7/28 ひのたに園夏祭りを開催しました！

7月28日に昼間の模擬店と夜の花火大会の二部構成で「ひのたに園夏祭り」を開催しました。

「私、これやりたい」「今年は、すごい楽しいわ。自分たちも一緒に参加できるのがいいわ」と模擬店をやりながらの利用者の会話。「これだけ利用者さんが主体となって楽しみながら自分たちで考えてやってくれていた」「これが利用者の本来の姿だと思った」と終わった夜の職員の会話。例年通りにいかないことが前提の中で、全員が工夫して組み立てた結果、皆が楽しめた「ひのたに園夏祭り」でした。内容が気になる方、ぜひ来年お越しください。



「大事に育てられたんちゃうかな、一人っ子やったし。」

菊永いづみさん

「初めての集団生活は不安やった」という菊永さん。約1年経った今は様々な活動に参加され、多くの友人を築かれています。

>菊永さんのお生まれはどちらですか？

京都やで。生まれてすぐに草津に来たけどな。

>子供時代を振り返るとどうですか？

大事に育てられたんちゃうかな、一人っ子やったし。口下手の父ちゃんと、ざっくばらんな母ちゃん。そのあと、縫製の学校で寮生活したけど、あんまり合わなかったから別の仕事を始めて。

>昔はフォークリフトにも乗ってたって聞きました。

そうそう、免許が要らなかったから少しだけ乗ったんや、段ボールの会社にいた時やね。仕事で夜中を越したこともあったけど、その時は友達に送ってもらったり。時々誘ってもらって、会社の人とよう一緒に飲みに行ったよ。

>その後もいろんな仕事をされてたんですか？

そう、機械がメインになって人手削減とかでね。仕事を休んで家にいた時期もあったけど、弁当屋とか工場とか、いろいろしたね。

(聞き手・文 御代田)



作品制作に集中する菊永さん

人生いろいろ

「畳作ってたんや。大きい職場やったんやで。」

村木利男さん（79歳）

いつも明るい声でひのたにの雰囲気をもてくれる村木さんから、働いていた頃の話伺いました。

>村木さんは小さな頃どんな子供さんやったんですか？

元気な子供だよ。小さい頃はわんぱくやったわ。中学校までは悪いことだらけ遊んでばかりよ。でも20歳ぐらいになったら治ってん(笑)

>学校を卒業してからは何のお仕事を？

たたみ。手を使う仕事や。畳作るときはわらを揃えて裏返ししたりして、編んでたんや。でもそこで指ざく一と切ってしもてん。切ったところは神経なくてな。夏はええけど冬は痺れてくるんや。冬は手をあつたあかん。雪かきやらしてるとほんま大変や。



展示会 (P4) にて、陶芸に集中する自分の写真の前でピースする村木さん

>これまで切った指のまま生活してこられたんですね。畳の仕事は何年続けられたんですか？

昭和57年から4年やな。ほんで畳作るやろ、トラックに乗せて大阪に持って行くねん。大阪に業者あるだよ。大阪まで車に乗ってな、朝5時半に起きまんねん。そして6時に出るんや。

>朝の6時から！早いですね。

そうやな。でな、畳作るのにわらいるやろ。そのわらも自分で取りに行ってたんや。

>どこに取りに行ってたんですか？

近くにあったんや。その時は朝8時から夜の9時まで働いてたな。次の日眠たい中に行とったんや。その時はチャリンコこいで職場まで行とったな。

(聞き手・文 北岸)

7/16~19 アトリエセラミカ・あぐりひのたに展示会 「土と共に」

去る7月16日から19日までの4日間、日野町町民会館わたくしホール虹ギャラリーにおいて、芸術活動「アトリエセラミカ」と農業活動「あぐりひのたに」の展示会が行われました。

ひのたに園の新しい取り組みを堀江和博町長はじめ多くの日野町の皆さん、またひのたに園に日頃から関わって下さっている関係者の皆さんにも多く見て頂くことができました。ひのたに園からも連日、職員・利用者とともに一緒に出かけ鑑賞し、「こんな広いスペース全部でひのたに園の展示をしていると思わなかった」「〇〇さんの写真がいいね」等、感想を聞くことができました。また作者の一人は連日、鑑賞に行かれ最初から最後まで自分の作品の前から離れず、「こんなにたくさん作ったんですね」と驚いておられたのが印象的でした。そして「あぐりひのたに」では週末の2日間に直売会を行い、新鮮朝採り野菜をみなさんにお届けし、完売することができました。

今回の展示会により、共に土をこね、そして耕すことの素晴らしさを改めて実感することができました。さらにその機会を創出することの面白さや楽しさを共有し、今後の活動に活かしていきたいと考えています。



赤い羽根
福祉基金

「アトリエ・セラミカ」「あぐりひのたに」は赤い羽根福祉基金「救護施設等のセーフティネット機能強化助成事業」の助成を受けて実施しています。



新型コロナウイルス感染拡大を受けたひのたに園の対応について

新型コロナウイルス感染症感染防止の対策として、ひのたに園では他の社会福祉施設等と同様に、利用者、職員の検温、マスクの着用、定期的な換気や手すりふきなど、ウイルスを持ち込まない、広げないための取り組みを行っています。

また、救護施設という性格上、コロナ禍において経済的に困窮され一時的に住まいを失った方への支援も行っていますので、その点を簡単にご紹介させていただきます。

全国に緊急事態宣言が出された4月16日以降、これまでに22名の新規入所者を迎え、そのうち14名がなんらかの影響で雇用を喪失し経済的に困窮された方々です。

そのため、ひのたに園では

- ①近隣ホテルを活用した新規入所者の受け入れ
 - ②個室化改修助成を活用した経過観察居室の整備
- を実施（予定）しています。

①については、これまでに7名にご利用いただき、14日間の経過観察の後、園の居室へ移っていただいています。また、②については、8月24日に滋賀県の交付決定を受け、9月から工事を開始し、10月中旬頃に竣工を予定しています。改修整備した居室に設置する冷蔵庫や洗濯機等の電化製品等については、赤い羽根共同募金の助成金を活用して設置させていただく予定です。

これらの取り組み通して、園内の感染を防ぎつつ、コロナの影響で一時的に困窮した方の居場所を確保し、従来から取り組んできた居住支援事業により居住確保、社会復帰を支えていきたいと考えています。

編集後記

気付けば9月です。暑さも和らいできました。もうコロナが始まって半年、非日常も日常になってきましたが、いつものリズムで利用者の方と関わることが自分を保たせてくれているような気がします。

救護施設「ひのたに園」広報誌（2020年秋号）

2020年9月発行

〒529-1601 滋賀県蒲生郡日野町松尾121

TEL 0748-52-0645 FAX 0748-53-2598



社会福祉法人 グロー